

	岡山大学 保健系分野（看護学・医療技術学、学際・特定）
学部・研究科名	<p>医学部保健学科</p> <p>看護学専攻（第1年次：80名、第3年次：10名）</p> <p>放射線技術科学専攻（第1年次：40名、第3年次：5名）</p> <p>検査技術科学専攻（第1年次：40、第3年次：5名）</p> <p>保健学研究科（M：26名、D：10名）</p>
沿革・設置目的	<p>岡山大学医学部附属看護学校、附属助産婦学校、附属診療放射線技師学校、附属臨床検査技師学校を母体として、岡山大学医療技術短期大学部が設置された後、平成10年、看護学、放射線技術科学及び検査技術科学に関する教育・研究を行うことを目的とした医学部保健学科として設置された。</p> <p>昭和24年（1949年） 岡山大学設置</p> <p>昭和26年（1951年） 医学部看護学校設置（昭和30年（1955年）附属看護学校に改称）</p> <p>昭和30年（1955年） 医学部附属助産婦学校設置</p> <p>昭和32年（1957年） 医学部附属診療エックス線技師学校設置（昭和44年（1969年）附属診療放射線技師学校に改称）</p> <p>昭和39年（1964年） 医学部附属衛生検査技師学校設置（昭和47年（1972年）附属臨床検査技師学校に改称）</p> <p>昭和61年（1986年） 医療技術短期大学部設置</p> <p>平成10年（1998年） 医学部保健学科設置</p> <p>平成15年（2003年） 大学院保健学研究科（修士課程）設置（平成17年（2005年）に博士前期課程に改組、及び博士後期課程を設置）</p> <p>平成16年（2004年） 国立大学法人に移行</p>
強みや特色などの役割	<p>○ 岡山大学の理念と人材育成教育のポリシーを元に「高い臨床能力」「豊かな人間性」「独創的創造力」を養う教育を推進しチーム医療や地域保健医療活動のリーダーとなれる人材及び医療の実践と研究を通して医療技術科学を確立できる人材を育成する。</p> <p>○ 現職研修の受入や看護職のキャリアパス構築・復職支援等の取組を積極的に推進し、岡山県をはじめ中四国等の医療職の資質向上に貢献する。</p>

- 医歯薬理工農分野との連携や高度先進医療において有数の実績を持つ附属病院との連携を活かし、高度な専門知識と臨床スキルを身につけた医療専門人の育成や、地域の課題解決に資する研究、国際交流活動等を積極的に展開する。